2013年度首都圏父母懇談会

東京都、神奈川・千葉・埼玉県在住の1～3年生のご父母の皆さまへ案内状を発送しています。4年生のご父母の皆さまや一都三県以外の父母の皆さまもご参加いただけますので、詳しくは後援会ホームページ http://www.hosei-koenkai.org/ をご覧ください。
なお、ご質問は後援会事務局（03-3264-9350）までお問い合わせください。

開催日	10月13日(日)	10月19日(土)	10月20日(日)
キャンパス	市ケ谷キャンパス	多摩キャンパス	小金井キャンパス
時間	9時30分～15時30分	10時00分～16時40分	10時00分～17時00分
主な企画	講演とパネルディスカッション	バスツアー（事前申込）	個別相談（事前申込）
	学部別説明会、学科別懇談会	ウォークツアー（事前申込）	キャンパス見学ツアー
	キャンパス自由見学	個別相談会（事前申込）	マイクロ・ナノテクノロジー研究センター見学（事前申込）
	個別相談会（事前申込）	全体会、講演会	大学院進学パネルディスカッション
	特別見学会【沖縄文化研究所】（事前申込）	学部別懇談会（1、2年生対象）	就職説明会
	学生キャンパスツアー	就職懇談会（3年生対象）	学科別説明会
	似顔絵実演	懇親会	懇親会
	ミニコンサート	キャンパス自由見学	
		スタンプラリー	

市ケ谷キャンパス

「その先の自分を創る。」もっと身近に法政大学

実行委員長
高坂 信貴（こうさか のぶたか）
（信太郎／法学部）

今年は、10月13日（日）に3キャンパスのトップをきって市ケ谷キャンパスの首都圏父母懇談会を開催します。これは皆さまのご子息ご息女が学ぶ法政大学の素晴らしさを、より一層知っていただくために、大学・学生さんの協力を得ながら後援会が主催する主要行事の一つです。

現在予定している内容は、キャリアデザイン学部上西充子先生による講演、今年就職が決まった学生さんたちのパネルディスカッション、学部別説明会と学科ごとに先生を囲んでの懇談会などです。法政大学での学びと実社会のつながり、現代の学生気質や意識などを知る良い機会になると思います。また、事前申込ではありますが、キャリアセンター、学生センターによる個別相談も承りますのでぜひご活用ください。

そのほか、学生ガイドによるキャンパスツアー、漫画研究会による似顔絵の実演プレゼント、法政大学交響楽団によるミニコンサートなど、学生の課外活動の一端をご覧いただく企画も用意しました。

さらに特別見学として、普段は見ることのできない「沖縄文化研究所」の貴重な資料の見学会を開催しております（事前申込）。

今年は、別のイベントとの関係で学生食堂の一部が利用できませんので、食堂の収容能力に限りがあります。可能な限り皆さまにはお食事をご持参いただき、ボアソナード・タワー最上階のスカイホールから、東京の街並みを眼下にお弁当……というのはいかがでしょうか。

皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

講演会

学生ガイドによるキャンパスツアー

※（　）内はお子さまの名前／学部

多摩キャンパス

見て！聞いて！実感！楽しいぞ、多摩キャン！

実行委員長
柴田 康宏（しばた やすひろ）
（貴太郎／経済学部）

多摩キャンパスは、多摩丘陵の豊かな自然に恵まれ、東京ディズニーランドに匹敵する広大な敷地には、橋やトンネルでつながれた4つの学部があり、スポーツ施設も有しています。

後援会会員である保護者の皆さまに多摩キャンパスを実際に体験していただき、日ごろ学生達がどのような環境でキャンパスライフを送っているのかを実感していただければ幸いです。当日は「法政祭（多摩）」と同日開催です。どうぞ楽しい一日を多摩キャンパスでお過ごしください。

◎午前中は

・「バスツアー」「ウォークツアー」を行います。バスツアーは広い多摩キャンパスを約一時間で巡ります。ウォークツアーは学生の案内で歩いて大学施設を見学します。（事前申込・応募多数の場合抽選）

・校内無料循環バスを随時運行します。見学モデルコースを参考に、キャンパスを自由に見学することができます。

・スタンプラリーを実施します。スタンプを集めるとタマえもんグッズと交換できます。

・個別相談（事前申込）は、職員が履修・成績・留学・就職などの相談にお答えします。

・昼食は社会学部・スポーツ健康学部の食堂や模擬店でお楽しみ下さい。

◎午後からは

・スポーツ健康学部の学部長、山本浩教授による講演を行います。

・「学部別懇談会」「就職懇談会」では教授・職員・学生から直接話しを聞き、質問もできます。

・懇親会（無料）は軽食を取りながら、法政大学ニューオレンヂスウィングオーケストラの演奏をお楽しみください。教職員と気軽にお話しすることもできます。

この機会に多摩キャンパスへ是非お越しいただき、法政大学のすばらしさを実感していただきたいと思います。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

毎年好評のバスツアー

ご自由に見学いただくこともできます

小金井キャンパス

新生小金井キャンパスで、テクノロジーを散策しよう！

実行委員長
蓑島 良一（みのしま りょういち）
（綾華／生命科学部）

小金井キャンパスは、玉川上水、都立小金井公園などの自然豊かな環境の中にあります。また、今年は中央館が完成し、最先端技術を学ぶ充実した施設と教育環境がすべて整いました。この素晴らしい環境を保護者の皆さまに見ていただきたく、10月20日（日）に小金井キャンパス首都圏父母懇談会を開催いたします。今年は、全体会の中に就職説明会とともに大学院進学パネルディスカッションの時間を新たに設けました。

◎午前中は

施設見学ツアーと個別相談会を例年と同様に行います。施設見学は、マイクロ・ナノテクノロジー研究センターのコースと、3学部ごとの施設見学に図書館などの共通施設の見学を組み合わせた2種類のコースを用意しています。個別相談会は、事前の申し込みをお願いします。

昼食は東館の「法政大学生協食堂」と管理棟の「スエヒロ」をご利用いただけます。

◎午後は

大学院進学パネルディスカッション、就職説明会、学科別説明会を行います。

大学院進学パネルディスカッションでは、3学部の学部長による大学院への進学についての座談会を行う予定です。就職説明会では、就職状況、4年生の就職活動体験、大学院生の大学院進学体験を報告していただき、質疑応答の時間も設ける予定です。

学科別説明会では、各学科の教員から学科内容、卒業後の進路などの説明や、実験室の見学をしていただき、質疑応答も予定しています。

午後の行事の最後に、東館地下1階の食堂で懇親会（無料）を開催いたします。教職員の皆さまとの懇談、学生団体の演奏もお楽しみください。

当日は、新生小金井キャンパスの魅力を味わっていただきたく、皆さまのお越しをお待ちしております。

全体会

新しく完成した中央館

「役員研修会」での講演内容について

法政大学後援会「学」への招待

2010年度
法政大学後援会会長
池邉（いけべ） 裕（ゆたか）

２００７年に息子が入学して以来、私自身、親の立場で、また後援会役員としての立場で「法政」をいろんな面から見つめてきました。その間、法政を知れば知るほど、いい意味で期待を裏切られ続けてきました。外にいれば見えることの少なかった「法政」の大いなる魅力に、今はすっかり魅了されています。

法政大学後援会の存在もまさにその一つです。とかく〝大学生にもなってなぜ親が子どもの学校活動に関わらなければならないのか〟と小首を傾げられる存在の後援会ではありますが、その実態は世間一般の単調なイメージとは大きく異なっているのです。

１９４７年に設立された法政大学後援会は、紛れもなく日本で一番古い保護者の組織です。ただ、その古さだけにとらわれるのではなく「なぜ」その当時にこの組織ができあがったのか、その歴史を振り返ればおのずと後援会の存在意義の深さがわかってきます。法政大学後援会は「ＰＴＡ」ではありません。保護者が、大学と学生を物質的にも、また情緒的にもしっかりと支援するために、保護者自らの意思と団結により組織されたものです。そこには紛れもない「私学・法政」への理解と子どもたちへの正しい愛情があふれています。

その歴史を受け継ぎ、私たち保護者はその後援会の一員であることに誇りを持ち、永遠の母校である法政大学と学生をこれからも応援していきましょう。

最後に、この大学を選んでくれた息子に感謝して、筆を置きます。

２０１３年度 法政大学後援会役員研修会報告

後援会総務
柳田（やなぎだ） 明彦（あきひこ）
（真衣子／経済学部）

６月22日（土）15時30分より、日本出版クラブ会館において、２０１３年度 法政大学後援会役員研修会が開催されました。

千葉大一後援会会長のあいさつに続き、増田壽男総長による「その先の自分を創る。」と題した講演が行われました。このテーマは法政大学のコミュニケーションワードであり、今年の大学紹介のテーマにもなっています。総長も受け持たれている自校教育「法政学への招待」や自主マスコミ講座のユニークな大震災ボランティア活動、昨年10月に行われた法政ミーティングｉｎロンドン、30年以上続いている留学生スピーチコンテストでは、留学生と日本の学生が一体となって活動していることなど多くの事例を挙げて、現在の学生気質や「その先の自分を創る。」ための大学としての取り組みを紹介されました。最後に、法政大学とは「その先の自分を創る。」大学であると締め括られました。

続いて、池邉裕２０１０年度後援会会長が登壇され、後援会の誕生から現在までの歴史について、始動期の理事長や総長の言葉も交えながら紹介されました。法政大学後援会は家庭からの理解と愛情の結晶として誕生し、現在まで続いており、単に物質的な支援にとどまらない誕生当初のスピリッツを今後も引き継いでいくことが大切であると訴えられました。また、東日本大震災での学生支援について、地震発生直後から4年生運営委員を中心に迅速に対応され、有意義な支援が実行された経緯を話されました。

後援会ウェブサイトのご案内

URL:http://www.hosei-koenkai.org/

法政大学のウェブサイトを開いていただき、オレンジのインデックスの「保護者の方へ」をクリックしていただいてもアクセスできます。是非一度ご覧になってみてください。

「携帯メール情報」の配信案内

法政大学後援会は、メールマガジンを発行しています。六大学野球、アメフット甲子園ボウルや箱根駅伝などのスポーツ情報、講演会などイベント情報を提供しています。一人ひとりの力は小さくても、一致団結して盛り上げて行きましょう。配信ご希望の方は、下記アドレスへ「メールマガジン配信希望」とお書きになり、登録されるメールアドレスをお送りください。koenkai-reg@ml.hosei.ac.jp

「多摩キャンパス見学ツアー」報告

後援会常任幹事
栗田（くりた） 敬子（けいこ）
（くり実／経済学部）

６月29日（土）梅雨の合間とは思えない程爽やかに晴れ渡った午後、多摩キャンパス・バスツアーに参加しました。

まずスポーツ健康学部棟に向かい、学生食堂を見学しました。食事は栄養学上しっかりと管理され、栄養・バランスなどスポーツ選手向けのメニューが提供されています。量は学生自身が選べるとの事でした。また、この棟には代謝測定動作解析実習室が設けられており、学生は運動しながら心拍数や呼吸などの測定ができます。

次に向かった城山校地には人工芝のサッカー場や多目的グラウンドがあり、馬術部の厩舎では10頭のサラブレッドと可愛いアメリカンミニチュアホースのモカが出迎えてくれました。ここの馬場は関東にある大学の中で一番広いそうです。サラブレッドは競馬で活躍していた馬だそうですが、人懐っこく、また毛並みの良さは部員の方の日頃のお世話が行き届いているのだと感じました。

総合体育館には3種目のボール競技ができるアリーナやレスリング場があり、さらには射撃場もあるとのことでした。

最後に図書館へ向かいました。地上4階地下2階の図書館には84万冊の蔵書があり、地域にも公開しているそうです。

広大な敷地に広がる緑豊かなすばらしい自然環境と恵まれた設備の中で、勉強・スポーツに励む学生たちがとても生き生きと輝いて見えました。私も森林浴をさせていただき、清々しい気分で家路につきました。

図書館見学

馬術部厩舎見学

2013年度の主な事業

2013年度(2013年4月～2014年3月)の主な事業計画は以下の通りです。

事業項目		主な事業
1. 父母懇談会	支部	・支部総会・父母懇談会を36支部で開催（7月6日～8月25日） ・総長・理事15支部、学部長21支部への出席要請 ・個別相談対応のため、大学職員の増員要請
	首都圏	・東京・神奈川・千葉・埼玉の父母を対象に3キャンパスで開催 ・市ケ谷キャンパス（10月13日） ・多摩キャンパス（10月19日） ・小金井キャンパス（10月20日）
2. 新入生父母の集い	支部	・各支部で実施（5月～7月）
	首都圏	・大学主催による「新入生父母説明会」開催・協力
3. 支部における諸活動		・キャンパス見学（スポーツ応援）の実施と本部の支援 ・支部による学生課外活動の支援 ・支部活動の活性化に向けた議論 ・校友連合会との共同企画を実施
4. 学生・大学への助成		・東日本大震災における学生支援 ・経済的困窮学生のための支援 ・大学行事、国際交流、大学備品購入、各種講座、就職活動、体育会・課外活動、図書購入、雑誌「法政」、全学生に配布する学生手帳作成、その他の助成を実施 ・大学の歴史を体系化する取組みへの支援
5. 広報活動		・雑誌「法政」への助成、後援会だより、ウェブサイトの充実、「会員のための大学ガイドブック」の充実、スポーツや文化活動の情報提供の充実
6. 大学、校友連合会との連携強化		・後援会運営委員と総長・学内理事、学部長・常任参与、校友連合会との懇談会の実施 ・校友連合会との共同企画を実施
7. 学生（課外）活動支援		・東京六大学野球・ラグビー・アメフト・駅伝等の応援 ・学生の各種発表会の支援
8. 組織の充実		・新入生父母への後援会活動の情報提供 ・支部役員と本部役員の交流 ・本部の３キャンパス役員の交流
9. その他		・対外組織との連携の充実

2013年度 収支予算書

(2013年4月1日～2014年3月31日)

経常費

【収入の部】 (単位：円)

科目（款）	2013年度予算額
1. 一般収入	222,026,000
2. 雑収入	516,000
3. 積立金・引当資産からの繰入	25,000,000
4. 預り金収入	70,000
当年度収入合計（A）	247,612,000
前年度繰越金	29,583,000
収入合計（B）	277,195,000

【支出の部】

科目（款）	2013年度予算額
1. 東日本大震災学生支援費	20,000,000
2. 学生支援費	86,968,000
3. 会員情報費	33,899,000
4. 会員行事費	41,924,000
5. 役員活動費	12,477,000
6. 企画運営費	26,392,000
7. 人件費	16,068,000
8. 学生支援積立金	30,000,000
9. 後援会積立金	0
10. 引当資産	1,000,000
11. 未払金支払	169,000
12. 前払金	0
13. 予備費	3,000,000
14. 期未未払金	0
15. 前期未前払金支払	△ 51,000
16. 預り金支払	0
当年度支出合計（C）	271,846,000
当年度収支差額（A）-（C）	△ 24,234,000
次年度繰越金（B）-（C）	5,349,000
支出合計	277,195,000